

夢^{ゆめ}ある街づくりNEWS

令和8年 春号 【発行】竹下ひろみ事務所 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-10-1
Mail : hiromi-g01-takeshita@TOSHIMA1.onmicrosoft.com

生涯豊島

区民が主役の
区政改革
推進中!

竹下ひろみ

豊島区議会議員



一人ひとりの幸せを大切にするまちづくりに全力投球!!

発展し続ける持続可能な都市・豊島!!

竹下ひろみ
豊島区議会
R7年度質問
特集号

竹下ひろみ区議は、豊島区議会第3回定例会と予算特別委員会で質問に立ち、ハト等への給餌による被害防止条例の制定の提案、令和8年度予算と今後の運営、保健所跡地活用とアーバンスポーツの推進、5歳児健康診断のモデル事業、マンガアニメを活用したまちづくりについてなど、豊島区のさらなる発展へ向けた取組みの推進を区に強く要望しました。



豊島区議会第3回定例会で質問に立ち、区政改革の更なる推進を強く要望しました。

ハト等への給餌による被害防止条例の制定を

区議会本会議
一般質問

●竹下ひろみ質問→近年、区民からハトへの給餌による迷惑行為の相談が多くなっている。対応、相談件数の推移は。

環境清掃部長答弁……区民からの苦情申立てにより把握し、公園巡視員のパトロール等で対応している。苦情件数は令和4年度が31件、5年度が43件、6年度が63件、7年度8月末時点が10件となっている。

●竹下ひろみ質問→23区では、大田区、荒川区、中野区、港区、世田谷区、板橋区がハト等への給餌による被害防止条例を制定し施行している。豊島区でも「ハト等への給餌による被害防止条例」の制定を提案する。

る被害防止条例」の制定を提案する。

環境清掃部長答弁……現時点では直ちに条例の制定は考えていない。今後の苦情等の動向を注視していく。

今後も諦めずに条例制定を目指します

■本条例制定により、区民の日常生活環境の保持、まちの美化、衛生環境の向上等に大いに寄与できます。今回の一般質問では具体的な答弁を引き出せませんでした。今後、条例制定へ向かって全力で取組みを進めます。



令和8年度予算と今後の行政運営について

豊島区議会
予算特別委員会

●竹下ひろみ質問→持続可能な区政運営の礎となる予算と評価。一方、第8次定員管理計画(職員定数の適正化)や少子高齢化の進展を踏まえ、どのような行政サービスを提供し続けられる体制を構築していくのか、実現には区長の強い覚悟とリーダーシップが必要。区長の考えを伺う。

区長答弁……今後さらに少子高齢化、人口減少社会が進むと税収の減少、社会保障費の増加、日本人の生産年齢人口現象に伴う優秀な人材の確保が困難になると想像する。働く職員のやりがい生甲斐と能力発揮できる「ひと」の育成が重要。業務のDX化を推進、街を愛し、汗をかける職員、人がやるべき仕事には人をつけていく。

池袋保健所跡地活用とアーバンスポーツの推進について

豊島区議会
予算特別委員会

●竹下ひろみ質問→跡地を活用した子ども・若者の居場所づくりを提案した。特にスケートボードは、池袋大橋下の既存パークと連携するべき。

文化スポーツ課長答弁……池袋大橋下のパークは経験者が技を磨く本格的な場、本施設は屋内で「初心者が安心して始められる場」として位置付け、スクールの開催を予定。既存パークと相互に補完し合う関係を目指す。

5歳児健康診査事業のモデル実施について

豊島区議会
予算特別委員会

●竹下ひろみ質問→不登校児が減少するとされる5歳児検診の実施を要望してきたが、新規事業(モデル事業)開始を評価する。対象となる児は？

豊島区答弁……4歳6か月から5歳6か月を対象とする。(保育園・幼稚園に属する児からランダムに抽出した約100人と、家庭保育・インターナショナルスクールに属する約100人の合わせて200人を対象)

●質問→発達把握と就学支援の連携強化に繋がる重要な事業。検診後のフォローと保育士・医師会・保健所・教育センターとの連携を強めるべき。

豊島区答弁……関係部局との連携を強化する。情報共有と課題検討が重要。さらに伴走支援体制の構築に努め、10年度の本格実施を目指す。

マンガ・アニメを活用したまちづくりについて

豊島区議会
予算特別委員会

●竹下ひろみ質問→池袋東口周辺ではマンガやアニメを活用したプロモーション活動が定着してきた。コスプレも安全・安心して開催されるイベントに成長した。池袋乙女マップは周辺の魅力を伝えるツールとして活躍。今後はデザインマンホール推進や、KADOKAWA様の池袋進出を契機に、さらなる地域プロモーションに力を入れてほしいと要望する。

担当課長答弁……乙女マップは「アニメジャパン」や「聖地エキスポ」でも楽しんで頂いている。デザインマンホールについては権利元と調整中。設置場所は回遊も視野に入れて模索する。

区長答弁……豊島区は「マンガ・アニメ・コスプレの聖地」としたイベント中心であったが、KADOKAWA様との連携で、池袋がアニメを『創る』拠点として、若手クリエイターの育成や産業、地域活性化などに取組。豊島区基本構想の3つの理念に大きく繋がるものと確信している。



生涯豊島

一人ひとりの幸せを
大切にするまちづくり

竹下ひろみプロフィール



昭和35年生まれ／帝京大学文学部卒業／豊島区議会議員(6期)／第67、70代豊島区議会議員長／防災士／介護予防コンシェルジュ【家族】夫、三男一女



豊島区議会議員

竹下ひろみ事務所

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-10-1

Mail : hiromi-g01-takeshita@TOSHIMA1.onmicrosoft.com

竹下ひろみ

詳しい政策はこちら

政策

